

全国小さくても輝く 自治体フォーラム

第13回

人口増加率 8・8%の町
09(平成21)年
6月27～28日
三重県朝日町

【呼びかけ】 OECDが、今年の日本経済について、先進国中最悪のマイナス6・6%を予測するなど、大きな経済不安の中で、政府は13兆9000億円という戦後最大規模の09年度補正予算を発表し、これを今年度予算を含めて44兆円を超えるこれも過去最大の起債でまかなう方向を打ち出しました。一方、経済財政諮問会議は、消費税引き上げを中心とする「中期プログラム」の改訂作業に入り、「安心社会実現会議」とともに、国民負担増の議論が本格化しそうです。また地方行政では、定住自立圏構想の先行実施団体16市が名乗りをあげ、6月にも周辺町村と「定住自立圏形成協定」を締結するといひ、また、任期切れのせまった第29次地方制度調査会では、小規模自治体が担えなくなっている事務の特定など、“ポスト平成市町村合併”ともいべき議論が展開されています。

世界的な景気後退の中で、地方の製造業の動向や農業における担い手層の高齢化、いわゆる限界集落の行方、そして合併自治体の財政悪化、市と町村の格差問題など、気がかりな問題が山積している中で、道州制などもにらんだ次の負担と地方のしくみづくりが模索されているというのが現在の状況ではないでしょうか。こうした中で、初めて三重県での開催となりました第13回「フォーラム」では、小規模自治体から見たこれからの地方制度のあり方などについて、「フォーラム」に集まる町村長のみなさまに議論していただく企画などを設けました。

今回「フォーラム」の開催の舞台、三重県朝日町は、名古屋市の近郊にあって、6平方キロという狭小な面積ですが、若い世帯の人口増が続く活気ある町です。町ではぜひ、子育て政策の充実などについて全国のみなさまと議論をしたいと、受け入れの準備を急いでいます。

情勢は混んとしているだけに、私たちの努力がプラスに働く可能性もまた広がっています。私たちは、足もとの地域から、小規模自治体再生の芽を積み上げていきたいと思ひます。全国の小規模自治体の行政運営に日々苦勞されておられるみなさま、それを見守っておられる議員・住民のみなさまのご参加を期待しております。

2009(平成21)年4月30日 呼びかけ人一同

呼びかけ人(5月10日現在 北から)

宮谷内留雄(北海道蘭越町長)・高畑秀美(北海道西興部町長)・関和典(青森県西目屋村長)・小林宏農(秋田県上小阿仁村長)・高橋重美(山形県最上町長)・鈴木洋(山形県金山町長)・浅和定次(福島県大玉村長)・菅野典雄(福島県飯館村長)・古張允(福島県矢祭町長)・菊池基文(福島県増町長)・大染勝弘(福島県鮎川村長)・小林日出夫(福島県泉崎村長)・湯田雄二(福島県下郷町長)・松元宇隆(群馬県上野村長)・関口和夫(埼玉県小鹿野町長)・小坂泰久(千葉県酒々井町長)・玉川孫一郎(千葉県一宮町長)・石井俊雄(千葉県長生村長)・小林三喜男(新潟県津南町長)・平田大六(新潟県関川村長)・島田茂樹(長野県栄村長)・清水澄(長野県原村長)・菊池幸彦(長野県南牧村長)・大日方茂木(長野県小川村長)・茂木祐司(長野県御代田町長)・曾我逸郎(長野県中川村長)・岡庭一雄(長野県阿智村長)・伊藤喜平(長野県下條村長)・松島貞治(長野県泰阜村長)・谷口尚(岐阜県白川村長)・小川徳喜(岐阜県安八町長)・藤澤直広(滋賀県日野町長)・嶋田正義(兵庫県福崎町長)・清水ひろ子(兵庫県播磨町長)・窪田剛久(奈良県山添村長)・花房昭夫(岡山県奈義町)・榎本武利(鳥取県岩美町長)・石原收(香川県三木町)・笠松和(徳島県上勝町長)・上治堂司(高知県馬路村長)・山田憲道(長崎県小値賀町長)・坂本和昭(大分県九重町長)・工藤義見(大分県日出町長)・前田穰(宮崎県綾町長)・桑畑和男(宮崎県三股町長)・椎葉晃充(宮崎県椎葉村長)・黒木定藏(宮崎県西米良村長)・成崎孝孜(宮崎県諸家村長)・大城勝正(沖縄県伊江村長) / 田代兼二郎(三重県朝日町長)

現地事務局 / 三重県朝日町まちづくり推進室 〒510 8522 三重県三重郡朝日町大字小向 893
電話 059 377 5663 / fax 059 377 4543

事務局(問い合わせ先) / 自治体問題研究所 〒162 8512 東京都新宿区矢来町 123
電話 03 3235 6941 / fax 03 3235 6933

日程

日程は変更することがあります。

6月27日(土) (受付は12:00~)

- 12:45~13:00 町長あいさつ(田代兼二郎町長)
13:00~14:15 記念講演「これからの地方制度を考える」(加茂利男・立命館大学教授)
14:15~14:45 実践報告
15:00~17:15 分科会(住民の力をどう高めるか(助言/岡田知弘・京都大学教授、少子高齢化時代の町村政策(助言/石川満・日本福祉大学教授、基礎講座「財政健全化と小規模自治体財政の考え方」(初村尤而・大阪自治体研究員)、町村長交流会(は報告と討論、は講義が中心、は町村長・副町村長が対象です)
分科会終了後、夕食交流会参加のみなさまは、近鉄・伊勢朝日駅までバスでお送りします。17:42分かつ同56分発の名古屋行きにお乗りいただき、2つ目の桑名駅で下車(5分) 駅前の桑名シティホテルの会場へお集まりください(運賃200円をご用意ください)
18:15~20:00 歓迎行事「白梅太鼓」・夕食交流会(桑名シティホテル)/解散

6月28日(日)

- 朝食後、それぞれ会場へお越しください。
9:00~10:50 シンポジウム「地方制度改編と小規模町村の課題」コーディネーター 白藤博行・専修大教授
シンポジスト 岡庭一雄・長野県阿智村長/前田穰・宮崎県綾町長/田代兼二郎・朝日町長 ほか
11:00~11:20 アピール採択・次回開催地あいさつ

参加費用 (参加は事前予約が必要です。6月15日までに申込みください)

- 参加費 7500円(資料費4000円+夕食交流会3500円)
宿泊費 宿泊費は右のようにホテルごとに違います。
お申し込み
参加と夕食交流会 自治体問題研究所までファクスでお申し込み下さい。宿泊は直接各ホテルへ。
・会場や交通・宿泊についてのおたずねは朝日町役場まちづくり推進室・後藤勝則様まで(電話059-377-5663)。
・今回「フォーラム」の企画内容については自治体問題研究所(電話03-3235-5941)までおたずね下さい。

参加費・夕食交流会費は、当日、受付でお支払いいただきます。

交通

(会場への交通は、朝日町のホームページをご覧ください)

車の場合 名古屋方面から 東名阪自動車道利用の場合は四日市JCT経由「みえ朝日IC」(出入り口は片方向のみです)を出て約5分。伊勢湾岸自動車道利用の場合は「みえ川越IC」を出て約10分(豊田JCTから35分)

電車の場合 ・(新幹線名古屋駅から)JR関西本線で40分、朝日駅下車(名古屋から460円) 徒歩10分。周辺に食事場所はありません。
・(近鉄名古屋駅から)名古屋線で40分、伊勢朝日駅下車(480円) 徒歩8分。

お帰り JR朝日駅から11:45発名古屋行きに乗り12:21名古屋着、東京方面は12:30のぞみ16号で東京14:13着。大阪方面は12:35のぞみ109号で、京都13:11、新大阪13:26、岡山14:21、広島14:58着。

会場と宿泊 全体会場は町役場隣の朝日町保健福祉センター「さわやか村」です。27日の分科会は「さわやか村」と町役場で開催、夜の交流会は桑名シティホテルです。

宿泊(料金は一泊朝食付きシングル。分科会終了後、近鉄の伊勢朝日駅までバスでお送りします。そこからは電車をご利用下さい。また、翌朝は会場までお越しください。) 宿泊の予約は各施設に直接お申込みください。

【桑名駅周辺】(市外局番0594)

桑名シティホテル(6300円~、219870) 三交イン桑名駅前(5700円、243335) 桑名グリーンホテル(7115円~、243211) セントラルホテル(5880円~、230068)

【四日市駅周辺】(市外局番059)

ホテルサンルート(6340円~、3513221) ロウジールホテル(5200円~、3520300) ホテルレオパレス(5950円~、3524351) 四日市シティホテル(7455円~、353-7788) 四日市シティホテルアネックス(5000円~、355-7311) 四日市アーバンホテル(3900円~、3553232)

その他 1日目分科会での発言を期待しています。地域の活性化や保健・福祉・医療サービス行政についての取り組みを10~15分程度にまとめてご報告ください。

恒例になりましたが、夕食交流会への各地の地酒等のご寄付を歓迎します。いつものように、盛り上がった会にしたいと思えます。送られる場合は朝日町役場まちづくり推進室へ。

第13回「全国小さくても輝く自治体フォーラム」参加申込書

(お手数ですが、参加申込みはファクスで自治体問題研究所=03-3235-5933へ、6月15日までに必要事項を付けてお送りください。宿泊の申込みは電話でそれぞれの宿泊施設までお願いいたします。)

会場へのアクセスは JR 近鉄 乗用車 マイクロバス その他の交通手段()

夕食交流会 参加する(参加費は夕食交流会費込みで7500円) 参加できない(参加費は4000円)

1日目の分科会はどれを選びますか? 分科会での発言を 準備する 準備できない

名前 都道府県名 市町村名

所属・肩書き

連絡先TEL fax 男・女

「フォーラム」は町村役場職員、議会議員のみなさまの学習と交流の場でもあります。多数のご参加を期待しています。